

吹田支援校長室だより

保護者の皆様へ

令和2年5月13日
第2号
府立吹田支援学校
校長

長期にわたる臨時休業でご負担をおかけしております

緊急事態宣言が発令されてから、お子様もご家族も不安な日々を過ごし、様々なことを自粛されていることと思います。さらに緊急事態宣言が延長されたので、学校の臨時休業も延長されました。感染者数が減少傾向にあるので、分散登校が開始できるのではないかと考えた方もいらっしゃると思います。府立高校は今週から分散登校が始まりました。支援学校は、視覚、聴覚、病弱、高等支援で5月18日の週から始まります。本校や肢体不自由校は、緊急事態宣言下であるのでもう少し様子を見て慎重な判断が必要とのことで、登校日ではなく家庭訪問や個別面談を実施するように指示がありました。短期間での日程調整にご協力いただきありがとうございます。短い時間ですが、担任は子どもたちに会えることを楽しみにしています。お会いしたときに提出いただきたい書類を受け取ります。押印が必要なものがありますので、ご確認のほどよろしくお願ひします。

3月から定期的に校内の消毒作業を行っております。個別面談が始まったら、使用した教室や階段手すり等共用部分を毎日消毒します。来校の際は、玄関にアルコールスプレーを置いておりますので、お使いください。お子様も保護者様もマスクを着用してお越しください。教員もマスクを着用してお話をさせていただきます。

11日から太陽の塔がライトアップされているとのこと。15日には緑色に照らされることを願っています。まだ先の見通しが立ちにくいですが、安全を最優先に学校再開に向けて取り組みます



お子様のマスク着用にお困りではありませんか

政府の専門家会議の提言では、長丁場に備えて「新しい生活様式」に移行していく必要があるとして、感染防止の3つの基本が示されたことはご存じかと思ひます。その中の1つに「マスクの着用」があります。多くの方がマスクをつけるようになりました。感染防止のためにマスクの着用はできるようになる方が好ましいです。本校の児童生徒は給食の準備時にはほぼ、100%着用していますので、マスクをつける習慣はあります。しかし、通学バスで登校する時間や、授業中など給食以外の場面ではどうなるかわかりません。まずは、登下校時にマスクの着用ができるようにすることが目標と思ひています。しかし、いやがるお子様もいらっしゃるかもしれません。頑張りというだけでは効果がないと思ひますので、マスクを嫌がる子どもがどうしたらつけることができるようになるのかという課題を教職員みんなで考えています。もし、お困りでしたら担任にご相談ください。一緒に考えましょう。

